

修士(公衆衛生学)取得に伴う医学2専攻のデュアルディグリープログラム

共通基礎科目(修士(公衆衛生学)取得に伴う医学2専攻のデュアルディグリープログラム)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EQ001	人体構造学概論	1	2.0	1	春AB	水1,2	4F204	濱田 理人, 武井陽介, 増田 知之, 佐々木 哲也	1. 肉眼解剖学—人体についての骨学、筋学、脈管学、神経学、内臓学の基礎を学び、それらの知識が臨床分野にどのように応用されているかを理解する。 2. 顕微鏡解剖学—人体各器官の組織学・微細構造学を学び、各器官の機能する有様を細胞、更には分子レベルにおいて理解する。	【医物必修】電子・物理工学専攻「医工学コース」
01EQ002	人体構造学実習	3	1.0	1・2	夏季休業中	集中	4A111	濱田 理人, 増田 知之	人体構造を解剖標本の見学実習により正確に把握する。人体構造学概論を受講することを、履修の要件とする。	
01EQ045	人体生理学特論	1	1.0	1	春A	木4,5		小金澤 禎史, 松本正幸, 櫻井 武, 國松 淳, 山田 洋	人体機能のメカニズムに関する様々なトピックを解説する。 目標: 人体機能のメカニズムについてさまざまな観点から論じることができる。	(英)
01EQ046	生化学特論	1	1.0	1	春AB	月1	4F204	福田 綾, 入江 賢児, 久武 幸司, 水野 智亮, 樹 和子, 岡田 拓也	ヒトの生理機能とその異常である疾患を分子レベルで研究する為に必要な生化学の基本的事項を学習する。	英語で授業。
01EQ004	臨床医学概論	1	2.0	1	秋AB	火1,2	4F204	新井 哲明, 磯辺 智範, 川上 康, 榮武二, 竹越 一博, 関根 郁夫, 西山 博之, 鈴木 英雄, 松本 功, 森 健作, 磯部 和正, 石井 一弘, 大原 佑介	臨床医学の実践とは病める人を対象として、その人の持つ問題を抽出し、それを把握した上で、その人の価値観と決定に従って治療することである。そしてその患者に満足してもらい幸せにってもらうことを目指している。このような臨床医学の基本的事項と分化した各専門分野の現状についても理解する。	【橋必修】電子・物理工学専攻「医工学コース」 オンライン(オンデマンド型)
01EQ005	社会医学概論	1	2.0	1	春AB	木1,2		市川 政雄, 近藤 正英, 五所 正彦, 斎藤 環, 田宮 菜奈子, 山岸 良臣, 我妻 ゆき子, 笹原 信一朗, 森田 展彰, 伊藤 智子, 大谷 保和, 菅野 幸子, Togoobaatar Ganchimeg, 福重 瑞穂, 堀 愛, 岩上 将夫, 高橋 晶, 高橋 司	人びとの健康に寄与する要因が多岐にわたること、人びとの健康を増進するには学際的な取り組みが欠かせないことを理解することを目指す。社会医学の今日的課題をさまざまな観点から論じることができる。	【橋必修】【公必修】 【ヒ必修】電子・物理工学専攻「医工学コース」 OAS0507と同一。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)
01EQ007	疫学概論	1	1.0	1・2	春AB	火3	4F204	我妻 ゆき子	健康ないし疾病の要因について人間集団を対象にして宿主(host)、病因(agent)、環境(Environment)の各面から包括的に究明し、法則性を見いだす疫学の原理について学ぶ。初歩的な研究デザインについて概観し、人間集団を対象とした研究を行う際の研究実施計画の重要性を理解する。	【公必修】 英語で授業。 オンサイト(対面)とオンライン(オンデマンド型)の併用
01EQ008	医科学特講	1	1.0	1・2	夏季休業中	応談		磯辺 智範	医学研究の最先端や基礎医学・臨床医学、社会医学の境界を超えた学際的なテーマについてトピックスを取り上げ希望によりコースを選択して学習する。各教員が研究者としてどの様なテーマに取り組んでいるかを学びながら、問題点を的確にとらえ、解決するための方法論、その講評法、現代医学の限界や今後の展望について学習する。	8/29-9/2(予定)
01EQ010	医情報処理学特論	1	1.0	1	春AB	金6	4F204	大原 信	目標: 病院の医療情報システム(電子カルテ)の概要について理解する。医療情報とその処理技術が、いかに我が国の現代医療を支え、病院機能並びに、医療安全を支えているかを理解する。現在の我が国の医療の今日的課題に医療情報とその処理技術がいかに役立つかを論じることができる。 イントロダクションののち、病院情報システム概説、医療分野における個人情報保護の重要性「電子カルテ」システム、地域連携システム、医療安全、および医療情報システム標準化の課題等についてトピックスを中心に解説する。それらの知識を元に、課題について取り組み、自分の考えをまとめる。	
01EQ011	医生物統計学概論	1	1.0	1	春AB	水3	4F204	五所 正彦, 丸尾 和司, 石井 亮太	医学領域における統計学的アプローチの具体的方法について学ぶ。検定、推定、相関、回帰、分散分析、多変量解析、生存時間分析など、特に応用の広い重要な手法を理解し、正しく手法を用いるための基礎を学ぶ。	【橋必修】【公必修】 電子・物理工学専攻「医工学コース」 英語で授業。

01EQ012	微生物統計学実習	3	1.0	1	春AB	水5, 6	4F305	丸尾 和司, 五所正彦, 石井 亮太	統計解析ソフトウェア SAS OnDemand for Academics を用いて、医学データ解析に用いられる統計手法の実際を学ぶ。	英語で授業。
01EQ013	医学英語I	1	1.0	1	春AB	月2	4F204, 4F305	宮増 フラミニア, メイヤーズ トーマス デイヴィッド	The goal of this course is for students to develop the English proficiency they need to effectively and energetically communicate their professional achievements within the international scientific community. To this end, students will be divided into three classes and will take four modules. In the first module, they will study the basics of scientific communication. Thereafter, they will rotate through three modules on scientific writing, scientific presentation, and multimedia communication. Classes will be conducted entirely in English, so students will also hone their listening skills. Upon completion of the course, students will have a foundation for sharing their knowledge and ideas with other scientists in English.	【医必修】 英語で授業。
01EQ014	医学英語II	1	1.0	1	秋AB	月5	4F204, 4F305	宮増 フラミニア, メイヤーズ トーマス デイヴィッド	Dependent on the module they took in the English in Medical Science and Technology I course, students will rotate through two of the following modules: Scientific Writing, Scientific Presentation, Scientific Multimedia Communication. As in the spring semester, classes will be conducted entirely in English, so students will also hone their listening skills. Upon completion of the course, students will have a foundation for sharing their knowledge and ideas with other scientists in English.	【医必修】 英語で授業。
01EQ016	研究マネジメント基礎	1	1.0	1	春C	応談	4F204	橋本 幸一	研究開発を中心とした各種プロジェクトの推進に必要な様々な専門知識とスキルの基礎を習得する。	【医必修】 【橋必修】 7/6, 13, 20に実施
01EQ018	医科学特別演習	2	8.0	2	通年	応談		磯辺 智範	医科学の各専門領域に関連する実験、調査、解析、分析などの手法を取得させ、修士論文の作成の指導を行う。	【全必修】 英語で授業。
01EQ019	インターンシップI	3	1.0	1・2	通年	応談		三好 浩稔	病院、医学研究機関、企業などに自ら交渉して申し込み、インターンシップ委員会の承認を受けてからインターンシップを行う。インターンシップ拠点として契約された施設の中から、学生が選択してインターンシップを行うことも可能である。社会での体験をもとに、医科学に求められている役割や自身の今後のキャリアについて考察する。	【医必修】 【医物必修】 【橋必修】 その他の実施形態 オンラインと対面の併用
01EQ020	インターンシップII	3	1.0	1・2	通年	応談		三好 浩稔	病院、医学研究機関、企業などに自ら交渉して申し込み、インターンシップ委員会の承認を受けてからインターンシップを行う。インターンシップ拠点として契約された施設の中から、学生が選択してインターンシップを行うことも可能である。社会での体験をもとに、医科学に求められている役割や自身の今後のキャリアについて考察する。	その他の実施形態 オンラインと対面の併用
01EQ023	基礎医科学演習	2	3.0	1	通年	応談		磯辺 智範	医科学の各研究分野では、それぞれの分野に応じた独創的な研究が展開されている。修士論文研究の遂行上必要となる先端的な研究テーマを各自選び、紹介すると共に討論することによって自身の研究戦略を明確にする。	【医物必修】 英語で授業。
01EQ048	国際実践医科学研究特論II	1	2.0	1・2	通年	応談		森川 一也, Ho Kiong, 小金澤 禎史	Students are required to go abroad and attend international meetings or international internship to discuss with many scientists to broaden their view and understand own place in the world.	英語で授業。
01EQ049	国際実践医科学研究特論III	1	3.0	1・2	通年	応談		森川 一也, Ho Kiong, 小金澤 禎史	Students are required to go abroad and attend international meetings or international internship to discuss with many scientists to broaden their view and understand own place in the world.	英語で授業。
01EQ025	留学生セミナー	1	1.0	1・2	春C	応談		市川 政雄	This course provides international students with an opportunity to get prepared for disasters they might face in Japan.	【留学生対象】 英語で授業。
01EQ061	Scientific Ethics	1	1.0	1・2	春AB	水4	4F204	入江 賢児	This course will use traditional lectures and interactive presentations in the Socratic method for didactic learning. Students will also convene into groups for intensive discussion and reaction papers will be issued as homework to carry the learning outside of the classroom. Digital learning through iTunes modules will reinforce concepts using interactive technology.	HBPとコードシェア 英語で授業。 ヒューマンバイオロジー学位プログラム1 年次必修

01EQ062	Scientific Critical Reading and Analysis	1	1.0	1・2					After an initial lecture series on diagramming and presenting papers, students will take over as they each present a paper with an in-depth presentation. Didactic instruction will take place as discussion of the paper under the supervision of the instructor. Use of Powerpoint will reinforce basic presentation skills. Only English shall be used to present the paper and the language of data will be solely in English. A final exam will test student skill on unknown papers.	英語で授業。 2022年度開講せず。
---------	--	---	-----	-----	--	--	--	--	--	-----------------------

共通専門科目(修士(公衆衛生学)取得に伴う医学2専攻のデュアルディグリープログラム)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EQ031	内科学概論	1	2.0	1	秋AB	水7, 木6	4F204	山縣 邦弘, 青沼和隆, 川上 康, 島野 仁, 高田 英俊, 千葉 滋, 檜澤 伸之, 大戸 達之, 齋藤 知栄, 坂田(柳元) 麻実子, 錦井 秀和, 宮園 弥生, 石井 亜紀子, 近藤 裕也, 長谷川 直之, 松野 洋輔, 森脇 俊和, 田尻 和子, 辻 浩史	内科学、小児科学の概要について、特に成人、小児の基本的疾患について疾患概念、発症機序、診断、治療の概要について学ぶ。	
01EQ032	外科学概論	1	1.0	1	秋AB	木5	4F204	佐藤 幸夫, 井上 貴昭, 田淵 経司, 平松 祐司, 増本 幸二, 石川 栄一, 猪股 伸一, 橋本 真治, 三島 初, 鎌田 浩史	外科学の概要を、各科の基本的疾患を中心にそれらの疾患概念、疫学、発症機序、診断、治療の進歩について学ぶ。 目標: 外科学の今日的課題をさまざまな観点から論じることができる。	OATGC35と同一。 その他の実施形態 オンライン(オンデマンド型、同時双方向型)
01EQ033	ライフサイエンスにおける病態生化学	1	2.0	1	秋AB	水3, 4	4F204	島野 仁, 矢藤 繁, 鈴木 浩明, 関谷 元博, 矢作 直也, 宮本 崇史, 大崎 芳典, 富所 康志	糖尿病、脂質異常症、動脈硬化、下垂体・副腎疾患など代表的な代謝・内分泌疾患についてのアップデートなトピックスも含め、病因、病態、診断、治療について、分子レベルあるいは遺伝子レベルまでほりさけて、生化学的観点から学習する。特に生体で重要な働きをもつ代謝、遺伝子発現、ホルモンやシグナル分子の作用機構について理解を深め生命科学研究に必要な生理と病態の理念を学ぶ。	その他の実施形態 ※対面で行う。(一部の講義のみオンラインで実施)
01EQ034	臨床検査総論	1	1.0	1・2	秋AB	金3	4F204	川上 康, 竹越 一博, 石津 智子, 磯部 和正, 加藤 貴康	分子生物学の進歩に伴い臨床検査分野でも遺伝子解析技術などの新しい技術が導入され、分子レベルでの“疾患の病態生理学”が構築されようとしている。本検査総論では、実際に疾患をとりあげ、最新の臨床検査医学を概説する。	対面
01EQ050	English Discussion and Presentation on Medical Sciences I	2	2.0	1・2	春AB	金1,2		入江 賢児, 水野 智亮, 須田 恭之	英語による論文紹介と討論、インターネット回線を使った国立台湾大学、京都大学との交流授業を通して、生命科学の知識、および英語によるサイエンスコミュニケーション能力を身につける。	英語で授業。
01EQ051	English Discussion and Presentation on Medical Sciences II	2	2.0	1・2	秋AB	水1,2		入江 賢児, 加藤 光保, 川口 敦史, 高橋 智, 水野 智亮, 須田 恭之, 船越 祐司	英語による論文紹介と討論、インターネット回線を使った国立台湾大学、京都大学との交流授業を通して、生命科学の知識、および英語によるサイエンスコミュニケーション能力を身につける。	英語で授業。 その他の実施形態 対面とオンラインの併用
01EQ038	医科学セミナーI(プレインサイエンス)	1	1.0	1・2	通年	応談		松本 正幸	分子レベルから形態・機能・臨床医学、社会医学にまでおよぶ神経科学のさまざまな分野で活躍する第一線の研究者が行う最新のトピックスに関するセミナーに出席し、討論に参加する。	(第2または第3火曜)
01EQ039	医科学セミナーII(生化学、分子生物学)	1	1.0	1・2	通年	応談		入江 賢児	医学生物学研究の最前線にいる研究者によるセミナーに出席し、最新の知識を学び、研究の進んでいく過程を具体的に理解する。	
01EQ040	医科学セミナーIII(免疫学)	1	1.0	1・2	通年	応談		渋谷 和子	免疫学および関連科学分野における最新のトピックスに関するセミナーに出席し、専門研究者の討論に参加する。学んだ内容や印象をレポートにまとめる。	
01EQ041	医科学セミナーIV(プライマリ・ケア)	1	1.0	1・2	通年	応談	総合 D116	前野 哲博	プライマリ・ケアや保健医療福祉の現場で活躍する第一線の研究者が行う最新のトピックスに関する講義に参加し、現場の最前線を知るとともに、プライマリ・ケアや保健医療福祉の最新の研究成果について、自分自身の研究分野との関連で議論する。 トピック: プライマリ・ケア、保健医療福祉	OAS0504と同一。

01EQ042	医科学セミナーV(キャリアパス)	1	1.0	1・2	通年	随時		小林 麻己人, 入江賢児, 松坂 賢, 水野 聖哉, 大川 敬子, 田原 聡子, 濱田 理人, 渡邊 幸秀, Vuong Cat Khanh, 木村 健一	全3回の講義/セミナーから構成される。 1) ライティング。 2) 発表プレゼン 3) 卒業生を中心としたさまざまなキャリアの人による講演とグループディスカッション これらを通じて、ライティング・プレゼン・ディスカッションの技術を磨くと共に、自身の修士論文研究の意義を理解し、自身のキャリアパスを考える機会とする。	【医必修】【橋必修】 健康医科学イノベーション棟8階講堂、または4F204において実施。 1. 担当教員の大半は本大学院の卒業生であり、履修生の先輩にあたる。修学、研究、キャリアについて個人的相談が可能。 2. 講義/セミナーは日本語版と英語版があり、別日程。どちらを選択するかは自由。
01EQ053	医科学セミナーVI(疫学・生物統計学)	1	2.0	1・2	通年	火6	医学系学系棟121討議室	我妻 ゆき子, 五所正彦, 岩上 将夫	疫学や生物統計学に関する講義の補完として、関連する教科書を読んだり、原著論文を担当を決めて紹介し、セミナー形式にてディスカッションすることで学習効果を高める。	【公必修】 英語で授業。 オンライン(同時双方向型)

公衆衛生学プログラム基礎科目(フロンティア医科学専攻)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EQ401	健康行動科学論	1	1.0	1・2	秋AB	水3	4E608	笹原 信一郎, 斎藤環, 松崎 一葉, 森田 展彰, 大井 雄一, 大谷 保和, 道喜 将太郎, 堀 大介	ヘルスプロモーションの概念および保健行動の変容の理論と方法を環境ストレス各分野での実例を通して理解する。	【公必修】 英語で授業。 その他の実施形態 対面で行うが、講義内容はオンライン(オンデマンド型)で配信も行う。
01EQ517	保健医療政策学	1	1.0	1・2	秋AB	木3	4F204	近藤 正英	1. 保健医療政策論の基礎を学び世界の保健システムの課題を学ぶ。 2. わが国の保健医療制度の現状と課題を学ぶ。 目標:保健医療システムについて、基礎的な理論を踏まえ、保健医療政策学的な視点から論じることができる。  (1) 健康、保健医療、政策について解説する。 (2) 健康の決定要因と政策について解説する。 (3) 国家の役割と保健システムについて解説する。 (4) 日本の医療提供制度について解説する。 (5) 日本の医療保障制度について解説する。 (6) 保健医療政策学の実践について解説する。 (7) グローバルヘルスポリシーについて解説する。 (8) 保健医療政策過程論について解説する。 (9) 保健医療計画論について解説する。 (10) 健康政策、保健医療政策の広がりについて解説する。	【公必修】国際連携食料健康科学専攻とコードシェア(英) 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)
01EQ518	医療管理学	1	1.0	1・2	秋AB	木4	4F204	田宮 菜奈子, 佐方信夫, 杉山 雄大, 井口 竜太, 岩上 将夫	医療管理学の基礎を習得し、かつ様々な保健医療分野の専門家からの実例を学ぶ。	【公必修】 英語で授業。 対面またはオンデマンド
01EQ508	医療経済学	1	1.0	1・2	秋C	集中	4F204	近藤 正英	医療経済学の基礎として、ミクロ経済学や厚生経済学の健康への応用を解説する。 目標:保健医療システムをサービスの市場としての理解できる。保健医療サービスの経済評価を吟味できる。  (1) 保健医療とお金・景気について解説する。 (2) 医療保険の経済学について解説する。 (3) 需要の法則について解説する。 (4) 生産理論について解説する。 (5) 市場メカニズムについて解説する。 (6) 医療供給者の行動について解説する。 (7) 厚生経済学入門について解説する。 (8) 保健医療サービスの経済評価について解説する。 (9) 公平性:正義と公正について解説する。 (10) 総合討論を行う。	【橋必修】【公必修】 国際地域研究専攻とコードシェア(英) 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)
01EQ511	ヘルスサービスリサーチ概論	1	1.0	1・2	春AB	木4	4F305	田宮 菜奈子, 杉山 雄大, 伊藤 智子, 岩上 将夫	保健・医療・福祉関連のサービスの質を科学的に評価・分析し、学術論文に発展させる方法の初歩を取得することを目的とする。	【公必修】国際地域研究専攻とコードシェア 英語で授業。 対面またはオンデマンド
01EQ411	量的研究の批判的評価法	1	1.0	1	春C	金3.4		Togoobaatar Ganchimeg	The goal of this course is for students to acquire skills in critically appraising epidemiological research methods and biostatistical approaches. Students will use a variety of frameworks to critically appraise literature from their chosen field of study and examine and discuss the implications for evidence-based practice.	英語で授業。

01EQ412	システマティックレビュー・メタアナリシス入門	1	2.0	1	秋AB	月2,3	4F305	Togoobaatar Ganchimeg	The goal of this course is students to acquire knowledge and skills to conduct systematic review and meta-analysis. This course will provide a detailed description of the systematic review process, discuss the strengths and limitations of the method, and provide step-by-step guidance on how to perform a systematic review and meta-analysis.	英語で授業。
---------	------------------------	---	-----	---	-----	------	-------	-----------------------	---	--------

公衆衛生学プログラム専門科目(フロンティア医科学専攻)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01EQ402	疫学特論	1	2.0	1・2	秋AB	火3,4	4F305	我妻 ゆき子	疫学の原理と応用について学ぶ。情報科学や統計科学の疫学研究・臨床研究への応用についても学び、EBM(Evidence Based Medicine)の研究に役立たせる。また、疫学的手法を用いた演習を実施し、疫学の実際を理解する。	【公必修】 英語で授業。 その他の実施形態 オンライン(対面)とオンライン(オンデマンド型)の併用
01EQ403	臨床試験論	1	1.0	1・2	秋AB	火7,8	4F204	我妻 ゆき子, 五所 正彦	臨床試験は、病気に対する新しい治療法や薬の安全性・有効性を検証するために行われる、ヒトを対象とした医学研究である。臨床試験は厳密な科学性と倫理性を兼ね備える必要があるため、GCP(Good Clinical Practice)と呼ばれる基準に則って実施される。本講義では、GCP に沿って臨床試験のデザインから実行までを概観する。	英語で授業。 オンライン(双方向性型)
01EQ404	ヘルスプロモーション	1	1.0	1・2	秋AB	火2	4F305	安梅 勅江	ヘルスプロモーション、アドボカシー、コミュニケーション、エンパワメントの理論と実践について、多面的な研究成果を活用し取得することを目的とする。 目標:ヘルスプロモーションの今日的課題をさまざまな観点から論じることができる。 (1)ヘルスプロモーション国際動向、(2)ヘルスプロモーション理論、(3)ヘルスプロモーション方法、(4)ヘルスプロモーション技術、(5)エンパワメント理論、(6)エンパワメント技術、(7)ヘルスプロモーションとアドボカシー、(8)ヘルスプロモーションとコミュニケーション、(9)ヘルスプロモーション演習1、(10)ヘルスプロモーション演習2	英語で授業。 オンライン(同時双方向型)
01EQ409	医生物統計学特論	1	2.0	1・2	秋AB	水4,5	4F305	五所 正彦, 丸尾 和司, 石井 亮太	生物統計に関する専門書 Applied Survival Analysis の抄読会を通し、統計手法の理解及びその結果の正しい解釈ができ、自らの医学研究に応用できる。	【公必修】 英語で授業。 その他の実施形態 オンライン(オンデマンド型、同時双方向型)
01EQ513	精神保健学	1	1.0	1	春AB	月5	4F305	斎藤 環, 森田 展彰, 大谷 保和	目標:精神健康の問題を持つ人の評価や援助における基本的な概念、手法および社会的なシステムを理解できる。 1. ストレスのメカニズムや評価について、説明できる。 2. 心理学的な発達や危機について説明できる。 3. メンタルヘルスクアを行う方法について説明できる。 4. 精神障害を持つ人の現状や援助システムについて説明できる。	英語で授業。